



# 坂戸市立南小学校 笑顔・感動・花いっぱい 夢道場・南小だより

【学校教育目標】  
○やさしく（徳）  
○かしこく（知）  
○たくましく（体）

学校経営方針 「明るく 元気に 爽やかに すべての対応を親身になって丁寧に」

令和4年4月8日  
第1号

## 新たな令和4年度の幕開け『ご入学・ご進級おめでとうございます！』

春の息吹が感じられる美しい季節になりました。この良き時、お子様のご入学・ご進級、誠におめでとうございます。本日、新1年生79名を迎え、明るく元気な南っ子たち443名で新たな令和4年度をスタートしました。今年度も、昨年度までの実績を踏まえ、しっかりと地に足をつけた、実りある教育活動を展開して参りますので、今年度もどうぞよろしくお願ひいたします。



【着任のご挨拶】本年度より、この栄えある坂戸市立南小学校第14代校長を拝命しました○○○○と申します。子供たちの健やかな成長のため、これまで多くの諸先輩方、地域・保護者の皆様方の多大なるご支援・ご協力をいただいてきた南小学校の校長として、重責ではございますが全教職員と力を合わせ、子供たちのために誠心誠意努めて参る所存です。何卒よろしくお願ひいたします。

本校は、学校教育目標（＝「南っ子の合言葉」）『○やさしく ○かしこく ○たくましく』の具現化のため、教育信条「教育は愛と信頼」と「巖而慈」、教育理念「全ては子供たちのために（第一義「子供ありき」）」を根底に据え、「丁寧さ」・「信頼関係」・「組織力」をさらに高め、「**笑顔、感動、花いっぱいの夢道場・南小**」を目指して教育活動を推進してまいります。

### 【笑顔 感動 花いっぱいの夢道場・南小】

具体的には、①【笑顔】子供たちの「居がい・やりがい・行(生)きがい」を感じる教育活動を展開し、「笑顔」あふれる学校づくりを推進します。／②【感動】学校はもとより、ご家庭・地域と連携し、様々な「ふれあい」や「感動体験」を通して、子供たちの健やかな成長と人格形成を育む教育を推進します。／③【花】「花いっぱい」の潤いのある学び舎に象徴されるように、子供たち一人一人の「世界に一つだけの花」を咲かせる教育活動を推進します。／④【夢】子供たちの人格形成の原動力となる「夢(志)」を育み、「夢」に向かって努力し続ける「立志の教育」を推進します。／⑤【道場】子供たちの「生き抜く力」を育むため、「凡事徹底」と「学び合い」を基盤に、集団生活の中で認め、励まし合い、互いに切磋琢磨することにより、夢(志)に向かって努力し、自らの幸せを追い求め、社会に出て「自立・協働・貢献」できる人材（人財）の育成を推進します。

本校は、学校・家庭・地域が一つになって子供たちの健全な育成を支援していくサポートチーム、『**チーム南小**』を改めて掲げさせていただきます。今後も学校・家庭・地域とのふれあいや連携・協働を大切に、子供たちの「豊かな心」・「確かな学力」・「健康・体力」の育成に努め、誇り高く「生き抜く力」を育ててまいります。本校の歴史と伝統を継承しつつ、新たな挑戦を胸に、この南小学校を、児童主体のさらに活気と潤い溢れ、充実した教育活動が展開できるよう邁進して参ります。今年度も変わらぬご支援ご協力をお願ひいたします。

【目指す学校像】 学校教育目標（「やさしく・かしこく・たくましく」）の具現化を目指し、  
家庭・地域と共に子供たちの誇り高く『生き抜く力』を育む学校  
『**笑顔、感動、花いっぱいの夢道場（ゆめどうじょう）・南小**』

### 【南っ子『3つの約束』】（時間を守る・整理整頓・あいさつ）⇒【凡事徹底】

『凡事徹底(ぼんじてってい)』とは、「平凡なことを徹底する。誰でもできることを、誰にもできないくらい続けること」。本校では、「時を守り、場を清め、礼を正す」を柱に、凡事徹底を根幹とした指導を行っていきます。

○【時を守り】 時間を守ること。それは、相手を尊重すること。それにより自分が信用を積み重ねることにつながります。 ○【場を清め】 掃除をすること。掃除をすることの意味は5Kで表され、「気づく人になれる」、「心を磨く」、「謙虚になれる」、「感動の心を育む」、「感謝の心が芽生える」につながります。 ○【礼を正す】 挨拶、返事をする。挨拶の意味は、「心を開いて相手に迫る」。挨拶は人より先に、誰にあっても、相手が気持ちよくなる挨拶をする。そして、呼ばれたら「ハイ!」。気持ちのよい挨拶と返事は、人間関係も良くします。教育の『不易と流行』をしっかりと見極めつつ、いつの時代になろうと変わらぬ伝統美を大切に、ご家庭と地域の皆様のご支援ご協力をいただき、次代を担う子供たちと一緒に育てたいと思います。

【学校経営方針(行動指針)】 キーワード= **丁寧さ** **信頼関係** **組織力**  
明るく 元気に 爽やかに 全ての対応を親身(親の身)になって丁寧に



【準備登校でも新6年生が大活躍!!】



【校長室より】 新たな令和4年度の幕開けにあたり

入学式・始業の日に向け、新6年生が準備登校で教室整備や校舎内外の清掃、式場準備を一生懸命に行ってくれた。新たな最上級生リーダーとしての姿は本当に頼もしく立派だった。／どの学年の児童たちも、一回り成長し活躍する姿、数多のキラキラ輝く瞳や笑顔に出会えるのが今から楽しみだ。／「教える」の語源は「愛(いつく)しむ」。得手不得手は誰にもあり、当然のことながら子供は失敗もするし、対人関係も経験の中から学んでいく。だからこそ絶対に子供を見捨てたりはしない。子供たちを、認め、励まし、良さを最大限まで伸ばしていくことこそが教育。「愛と信頼」と「厳而慈」。新たな年度の幕開けに心に刻む。『春風や 闘志いだきて 丘に立つ』(高浜虚子)